

二年ぶりの都心散歩

池田 隆

パンデミックとオリンピックに明け暮れたこの二年だった。その間蓼科の山荘で過ごしてきたが、一時帰京の折に久しぶりで都心散歩へ出掛けた。二年前までよく歩いていた街並みに何か変化があるだろうか。

神保町駅の階段を上り、交差点に出る。殆ど何も変わっていない。岩波ホールも健在、近くの欧風カレー店がロシア亭へ先ず行ってみたい。だが、まだ十一時前だ。靖国通りを西へ。家族とよく粥セットを食べに来た咸亨酒店も支度中。

九段会館が高層ビルに建て替わり、前面だけは旧館の外装のまま。靖国神社の銀杏並木が黄金色に輝き、保育園児たちが無邪気に落ち葉を拾い集めている。

一口坂の「さかぐち」に寄り、和紙の小袋に詰めたあられを今日の土産に買う。坂を下り、外濠公園へ。お濠周りの景色に特段の変化はない。オリンピック・マラソンが東京で実施されていれば、この対岸が三十キロ地点で最高の見せ場となっただろうに。土手の上では親子連れ同士が楽しそうに御重を広げている。

広重の浮世絵にも描かれた市ヶ谷八幡の急な石段を一気に登る。脚力はどうにかOKだった。駿台生が隣接の教室を出てきて弁当を必死に食べている。この神社の加護を受け、来春は頑張れよと心の中で呟く。

防衛省の裏、大日本印刷の前へ出る。周囲の緑化工事はまだ進行中の様子、外苑東通り沿いの薬王寺町へ。この道路拡幅工事も終わっていない。旧宅のあった高層マンションの敷地を抜け、やって来た曙橋の商店街も以前のまま。勝手知ったバー・レストランで本日のランチを注文する。

暗闇坂を上り、新宿通りに出る。夕食用に妻の好きな「八竹」の茶巾鯨を買おうとするが、生憎の定休日。年間パスでよく出掛けた新宿御苑を横に見ながら、「随園別館」の前で立ち止まる。だが先ほど食べたばかり。

新宿駅東口に到着、右側のビルを見上げると、巨大な三毛猫が動き回り、下を睨んでいる。今日一番の驚きだ。3D映像の普及にエポックをもたらすゾ!! この猫が。

